

平成15年度第11回法務委員会議事抄録

日 時 平成15年 3月23日 (火) 1300～1800
場 所 操縦士協会事務局会議室

記

1. 前回議事録確認

2. 19日に行われた垣本由紀子事故調査委員によるレクチャーの内容について今後希望者にビデオ回覧する事とした

3. 過失認定に伴う問題点の検証

- ・ 過失の注意義務が結果予見義務と結果回避義務の2つから成立しているとの観点から過失犯の成立について理解を深めた
- ・ 予見可能性について実際に起った航空事故に当てはめ検討した
- ・ 来期の活動方針にもある通り既にあるもの（過去の判例や、事故の記録）をもとに研究する事は取り組みやすく、今後も継続する事を確認した
- ・ JAPA法務委員会としての最重点項目は、『罪を科す以前に過失認定のあり方が問題になる事』を再度確認し来期の研究に向けての具体的なスケジュールを検討した
 - a. F 7 0 6 に関して論告求刑と最終弁論の論点を整理する作業に来月以降かかること
 - b. 秋田ヘリ事故に関してもaと同様にする
 - c. 宮崎、大分事故については検察庁から資料入手次第、論点、争点の整理にとりかかる

4. 事故報告

委員長が事故当事者と面会し、事故調査報告書に基づく状況の確認並びにJAPA法務委員会からのアドバイスを行ったことについて詳細な報告があった

5. マスコミセミナー

4月9日に予定されているマスコミセミナーでの発言要旨について配布資料をもとに検討した

6. その他

- ・ 簡易裁判と略式手続きについて概略の理解をしたが、来月資料をもとに再度学習する
- ・ 大分、宮崎地方検察庁から、再度があり閲覧を予定している書類の確認とこれを謄写する願いの申請を要求された
- ・ 次回法務員会は4月13日を予定

以上